

コロナウイルス感染予防と YMCA のプログラムについて（4月6日）

総主事 久保田展史

都市部では毎日感染者が激増し、滋賀県でも感染者数が増えてきています。

YMCA では子ども達の成長する大切な時間を守ってあげたい、そんな思いを持って安全で楽しいプログラムを実施したいと願っていますが、滋賀県でも今まで以上に慎重にならざるを得ません。県下の公立小学校では予定通り4月より学校を再開するとのことですが、これからのYMCAのプログラムを以下の様にいたします。

<YMCA のプログラム>

1. 野外活動クラブとポップコーンクラブは公共交通機関を使って子ども達を移動させるため感染のリスクが高まりますので、現在の状況から4月プログラムを中止といたします。
2. 体育活動は公共交通機関を利用しませんので、原則参加者には現地集合をしていただくことで実施いたします。ただし4月28日までは他の団体との交流や試合は行いません。
3. 屋内での教育活動は換気を行い、こまめに消毒と清掃をし、多数が密集しない環境で授業を行ってゆきます。

<会員の皆様は>

1. 参加者の皆様には手洗いうがいをして日頃より健康管理を行ってください。参加前に体調チェックを行っていただき、発熱や咳の症状等がある場合はお休みください。
2. 家族や接触する関係にある方の中に感染者が確認された場合はクラスをお休みいただきますようお願いいたします。ご本人が感染された場合など、必ずYMCAまでご連絡ください。
3. 来館時やプログラムではマスクを必ず着用していただきますようお願いいたします。

会館の備品、机、手すりドアノブなどの消毒は1日2回から3回行っております。子ども達のプログラムでもしっかり手洗い消毒うがいをさせるように指導しています。

YMCAの指導者・講師は子ども達に大切な学びの時間を確保するために日頃よりの健康に留意し備えております。万が一健康に不安がある場合は無理してクラスを実施することは致しません。